

霜焼の改善 蘇る水×野菜=植物の模範力



1m 観葉植物は 3m 成長エアコンの中に入り 夏 10℃ 冷風 / 冬 50℃ 温風・耐え 3 年半 枯れなかった。何故 枯れない。不思議に思い葉を触って見た。観葉植物は エアコン乾燥からネバネバの液を放出身して身を守っていた。植物の治癒力・免疫力活用したバイオ技術です

皮膚に傷が着くと治る時かさぶたに成り虫刺されでも皮膚に傷が残ります。蘇る水の暮らしは、皮膚と皮膚が結合⇒傷跡が残らない。料理中に指が切れて傷跡が残らず、自然と治っていた。高温天ぷら 200℃ 損傷実験は、下の映像は 30 日傷が残らず皮膚の蘇生。加齢老化悩みしわが伸び、介護②→0 成り介護保険削減。骨粗鬆症改善の発明。若返り蘇生現象を日本に拡大中です

加齢細胞の若返り。損傷細胞再生。傷ついた細胞が蘇ります

天ぷら油 200℃ 大火傷



皮膚の損傷 細胞の再生 蘇生技術



水道水で洗った食材は、100%腐りかけた料理で日本国中どす黒い血液で生活習慣病が増加。蘇る水の生活は、食の鮮度が上がり健康な食生活は、薬、医者、医学は不要に成ります。上の映像は、蘇る水の暮らしにて真っ赤な血液に蘇ります

広島市在住の 86 歳の高齢の女性は冬に成ると霜焼けで皮膚が割れ痛み 9 年悩んでいました。天ぷら油 200℃ の火傷の損傷が物語るように蘇る水の生活は平成 30 年 10 月 29 日~2 か月ですが、今年は霜焼けに成らずとても感謝されていた。蘇る水で洗った（野菜。果物。魚。肉）は、食べ物が美味しく。毎日がとても幸せですと語っていた。100 歳からでも細胞若返りますので）。安心下さいと告げ、喜んでいた。84 歳高齢女性は心筋梗塞もあり、私の体験は心臓が止まる事が過去頻繁に有り。血液が綺麗に成る事で、自然治癒力・免疫力で根治した。朝一番に蘇る水を飲む前、開発者平田耕一さんに感謝を祈り、蘇る水を飲んでいる様です。

皮膚の健康から加齢まで若返らせる。壊れた細胞の若返り技術バイオ技術開発者 平田耕一